

月寒中学校区 小中一貫した教育グランドデザイン  
**～積む・紡ぐ・繋がる～**

**札幌市の「小中一貫した教育」の目的**

「自立した札幌人」の実現に向け、義務教育段階において「知・徳・体の調和のとれた育ち」の一層の充実を図る

9年間を通した  
子どもの学びのつながり

子ども理解・  
生徒指導の連続性

推進の  
視点

教職員の  
連携・協働

家庭や地域との  
関わり

**子どもの実態**

- 明るく、素直で、真面目に物事に取り組む児童・生徒が多い。
- 学習に意欲的に取り組み、既習を生かして考えるなど、はっきり分かっていることには自信をもって取り組んでいる。
- 自分の意見を伝えたり、物事を多面的に考えたりすることを苦手としているところがある。
- 基本的な学力は身に付いている子が多いが、定着に課題のある子もいる。

**月寒中学校区・目指す子ども像**

- 失敗をおそれずに、主体的に物事に取り組む子
- 夢や目標に向かって、粘り強く努力する子
- 周りの人の気持ちや考えを認め、思いやりあふれる行動がとれる子

**各校学校教育目標**

**月寒小学校**

明るく元気な子  
自分で考えつくりだす子  
仲良く助け合う子

**月寒中学校**

豊かな人間性の形成をめざして

- ①知識と技能を習得し、創造的に思考し解決する生徒を育成する。
- ②人と自然を愛する情操豊かな生徒を育成する。
- ③強い意志をもち積極的に行動する生徒を育成する。
- ④健康でたくましい生徒を育成する。
- ⑤礼儀をわきまえ友とともに成長する生徒を育成する。

**豊園小学校**

なかよく  
あかるく  
たくましく  
すすんで学ぶ 豊園の子

**具体的な取組**

**学びを積む**

- 学び方の共有（学び合うための基礎的な力など）
- 課題探究的学習の積み重ね
- 系統性を踏まえたカリキュラムの実践（道徳、総合、防災教育など）
- 情報活用能力の指導の継続（タブレットの活用、情報モラルの指導 など）
- 相互乗り入れ授業の実施
- 特別支援学級の合同授業（合同体験の実施）

**育ちを紡ぐ**

- 小中の児童・生徒の交流
- キャリアパスポートの引き継ぎ
- 家庭学習などの取組の模索
- 特別な配慮を要する子のきめ細やかな引き継ぎ（発達障がいのある子、不登校、ヤングケアラーなど）
- 特別支援学級間での連続性のある指導

**仲間と繋がる**

- 授業参観交流と研修会の開催  
\*参観日での授業参観交流  
\*全校研などでの指導法交流
- 系統性を踏まえたカリキュラムの作成
- 小中の取組の相互理解を深める
- 生徒指導などの連絡体制の構築

## 役割分担

### 学びを積む

月寒中：積極的に授業参観

月寒小：授業提供

豊園小：授業提供

### 育ちを紡ぐ

月寒中：研修会の会場提供

月寒小：研修会の司会

豊園小：研修会の反省

### 仲間と繋がる

月寒中：特別支援交流の計画

月寒小：引き継ぎ資料作成

豊園小：引き継ぎ資料作成

## 推進計画

	4～7月	9～12月	1～3月
学 び	総合的な学習の時間のカリキュラム調整（キャリア教育） タブレット活用の交流		
育 ち	7月 小学校卒業生（中1）の育ちの見取り	10月 特別支援交流	1～2月 6年中学校見学 3月 6年引き継ぎ
仲 間	参観日交流 生徒指導連絡	11/24（金） 研修会 11/30（木） 豊園小研究会	 (随時)
管 理 職	4月 推進計画 日程調整	8月 進捗状況確認と見通し 10月 研修会の計画等	2月 1年のまとめ 次年度計画
実 務	4月 年間計画の作成 研修会内容の決定 総合のカリキュラム検討 日程調整	10月 研修会の計画等	1月 1年のまとめ 次年度計画

## 評 価

- ①札幌市全体の共通指標の活用
- ②学校評価における自己評価の活用
- ③学校関係者評価委員会の活用
- ④実務担当者会議においてのふり返し（次年度への調整も行う）